

ふみびと

第362号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

誰かを想い 言葉を紡ぐ

時間の流れ

先日数年ぶりに会った知人の娘さん。年齢を聞くともう中学生になったとのこと。以前に会った5歳くらいだった頃は、お父さんの影からかろうじて挨拶をしてもらえるようなシャイな子でしたが、先日会った時には「いつも父がお世話になっております」と大人のような挨拶。

思うほど。わずか数年と思っていたけれど、それほど時間を重ねていたのかと思ひ知らされます。人がこれほどまでに成長し、変化を遂げるほどの年月である「わずか」数年。その間に自分はどうなっただろうかとふと考えます。

もちろんある程度の歳になれば、子どもの頃のように急激に成長することはないけれど、流れている時間は子どもも大人も同じ。



手紙を書くこうとペンを握り、箋を広げ、相手のことを想う。元気だるうか、あの話の続きはどうなっただろうと考えるうちに、自分の心も穏やかになる。手紙を書くことで相手を近くに感じ、そんな相手がいってくれることを、幸せに思う。一方で、手紙を出せない相手もいる。連絡が取れなく

私の中にあるもの

ぶ言葉を書き留めておく。「元氣ですか」「ふいに思い出したよ」。そんな言葉を、自分のために紙の

端にそっと書き留める。届かない言葉でも、文字にすることで、気持ちは確かにここにあることを感じられる。届いても届かなくても、相手を書いておくと温かさが伝わる。そんな時間を大切にしたい。

風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。送り方は簡単♪下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。事務信同の筒さで流す。宛封下まで交り局用封今いま



次回発送日

2月の発送日は10日、25日の予定です。送りたいお手紙がある場合はそれぞれ7日、21日まで事務局に到着することをお近くの郵便局で確認の上、ポストに投入して下さい。

感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて頂き、方法は事務局宛てのメモや便せん、何でも有り難いです。頂いたメッセージは個人情報伏せした上でご紹介させて頂きます。ご要望等もお気軽にお送りください。

